

ピアソラ生誕100年 & 没後30年の2021.2022年
鎌倉で開催した記念コンサートで好評を博した4人が企てる!?

Viva! Sul América

ピアソラ×ヒナステラ×ヴィラ=ロボス



7/2

開演 14:00
(開場 13:30)

2023 SUN 3,000円 全席自由
横浜みなとみらいホール 小ホール
(東急東横線直通 みなとみらい線「みなとみらい駅」徒歩3分)

◆お申込み・お問合せ

スタジオ エスポワール 090-2207-0031
studioespoir7@gmail.com



スタジオエスポワール

◆プレイガイド

横浜みなとみらいホールチケットセンター
045-682-2000 minatomirai.pia.jp
(10:00~17:00/窓口 11:00~19:00)



チケットぴあ

チケットぴあ t.pia.jp [Pコード:239949]



©志立育 鈴木 崇朗



村田 望



C.聡ギブソン



鈴木 菜穂子

歌 バンドネオン チェロ ピアノで奏でるラテンアメリカ

A.ピアソラ : リベルタンゴ / ツィガースタンゴ
ヴェノスアイレスの夏 / チキリンデバチン
私はマリア / 天使の死 ほか

A.ヒナステラ : バレエ組曲《エスタンシア》より
小麦の踊り

『2つの歌』op.3 より
忘却の木の歌 / 月に寄せる歌

H.ヴィラ=ロボス : ブラジル風バッハ 第5番
黒鳥の歌 ほか

未就学児童の入場はお断り致します やむを得ない事情により曲目が変更になる場合があります

主催 スタジオ エスポワール 後援 鎌倉市 鎌倉市文化協会 横浜音楽文化協会

タイトルもズバリ「Viva! Sul América」 ピアソラ、ヒナステラ、ヴィラ＝ロボス、南米アルゼンチンとブラジルの 20C を代表する作曲家たち。彼らの珠玉の作品がずらり。ピアソラのリベルタンゴ、ヴェノスアイレスの夏などお耳馴染の曲から歌曲のチキリンデバチン、Yo Soy Maria、今年没後 40 年を迎えるピアソラの師ヒナステラの心躍るバレエ音楽「エスタンシア」や声楽曲「2つの歌」、ヴィラ＝ロボスの名曲「ブラジル風バツハ第 5 番」、黒鳥の歌ほか、これぞタンゴ！エルチョクロまで登場するラテンの血が騒ぐ魂の音楽を、ピアソラ生誕 100 年・没後 30 年の 2021.2022 年、鎌倉で開催の記念コンサートで好評を博したこの 4 人が企てます。出演はクラシック出身ながらミュージカル出演アナウンサーとしてもマルチな活動をするヴォーカル村田望。今やライブ、レコーディング、演劇シーンで飛ぶ鳥を落とす勢い、旬のバンドネオン奏者鈴木崇朗。変幻自在！ハートフルなチェリスト C.聡。ギブソン。緻密さと大胆さが共存するピアノは鈴木菜穂子。夏の幕開け。ヴォーカル、バンドネオン、チェロ、ピアノの編成で奏でる熱き南米・ラテンの音楽をご堪能ください！！



村田望×鈴木崇朗×C.聡ギブソン×鈴木菜穂子

村田 望 Nozomi Murata (Vocal)

鎌倉市出身。国立音楽大学声楽科卒業。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部、及び京都フランス音楽アカデミー修了。第 2 回フランス音楽コンクール入賞。故・田島好一、中村浩子、R.ヤカル、C.エダ＝ピエールの各氏に師事。オペラやミュージカルへの出演、宗教曲、オラトリオのソリストを務めるなど幅広い舞台経験を持つ。音楽活動と共にフリーアナウンサーとしてテレビ番組(NNS 系列)「心のともしび」の聞き手を長年務め、現在鎌倉 FM「クラシック音楽への誘い」のパーソナリティ、音楽会・イベントの司会、ナレーターなど語りの分野でも活躍。コンセル C、横浜音楽文化協会、鎌倉音楽クラブ（鎌倉音楽家協会）各会員。
<http://nozomi-murata.com>

鈴木 崇朗 Takatoki Suzuki (Bandoneon)

札幌出身。バンドネオンを小松亮太氏に師事。小松亮太&オルケスタティピカのメンバーとして南米ツアーに参加。単身アルゼンチンに留学しオスバルド・モンテス氏、フリオ・パネ氏、ネストル・マルコーニ氏に師事。またアルゼンチンでの様々なタンゴフェスへ参加。日本テレビ系連続ドラマ『家売るオンナ』(2016 年)『35 歳の少女』(2020 年)NHK 大河ドラマ『鎌倉殿の 13 人』(2022 年)等、ドラマ、アニメの劇中曲の演奏に参加。自身のタンゴバンド「鈴木崇朗 cuarteto」を主宰し、2020 年に 1st アルバム『Toda mi vida』を発表。現在国内外でのコンサート、レコーディング等で活躍中。東京藝術大学音楽学部楽理科在学中。
<https://takatoki-suzuki.jp>

クリストファ・聡・ギブソン Christopher So Gibson (Cello)

横浜インターナショナルスクール卒業後、2005 年にミエール大学に進学、哲学・政治学を二重専攻、在学中イェール音楽院の Ole Akahoshi 氏にチェロを師事する。2012 年冬、国際演奏家協会新人オーディションにて入賞。“BACH Solo” 無伴奏チェロリサイタルシリーズをサントリーホール「ブルーローズ」などで開催。鎌倉音楽クラブ（鎌倉音楽家協会）会員。
<http://www.christophersgibson.com>

鈴木 菜穂子 Naoko Suzuki (Piano)

東京都出身。3 歳よりピアノを始める。YAMAHA 音楽教室にてピアノ、エレクトーン、作曲等を学ぶ。在籍中、JOC ドイツ・スイス公演にて自作のピアノコンチェルトをオケと演奏。他多数のコンサートに出演。子供の為の音楽教室を経て桐朋女子高等学校音楽科、同大学、同研究科修了。在籍中ダン・タイ・ソン、ヴラディーミル・トロップ氏他多数の公開レッスンを受講。2004 年ヴァイオリニストの親友と共にローザンヌ夏期講習に参加。ピエール・アモイヤル (vn) ブルーノ・カニーノ (pf) 両氏に師事。これまでに斎木ユリ、徳丸聡子の各氏に師事。現在は伴奏、介護施設や教会等での演奏、現代曲の初演などフリーで活動中。